



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 ユナイテッドグロウ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4486 URL http://www.ug-inc.net/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 須田 騎一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 岡 美恵子 TEL 03 (5577) 2091
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,249	5.3	160	0.9	160	2.2	109	△1.8
2019年12月期第3四半期	1,186	—	158	—	156	—	111	—

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 109百万円 (△1.8%) 2019年12月期第3四半期 111百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	30.15	27.86
2019年12月期第3四半期	38.54	—

- (注) 1. 当社は、2018年12月期第3四半期においては四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
2. 2019年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
3. 2019年9月14日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,563	1,139	1,139	1,043	72.9
2019年12月期	1,532	1,043	1,043	1,043	68.1

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 1,139百万円 2019年12月期 1,043百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期 (予想) の年間配当金につきましては、当該株式分割の影響を配慮した金額を記載しております。なお、配当予想の修正については、本日 (2020年11月13日) 公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,826	12.4	218	6.6	218	14.4	147	10.0	40.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期通期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を配慮した金額を記載しております。なお、今回の修正は株式分割に伴うものであり、当初通期予想1株当たり当期純利益81円20銭からの実質的な変更はありません。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	3,642,600株	2019年12月期	3,631,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	－株	2019年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	3,635,436株	2019年12月期3Q	2,896,200株

（注）当社は、2019年9月14日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2020年11月13日（金）に四半期決算説明資料の動画配信を行う予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞が段階的に再開しておりますが、依然として厳しい経済環境が継続しております。

企業においては、コーポレートIT部門の人材不足を背景に、コロナ禍でのテレワークの増加、ウェブ会議などの定着やDX(デジタルトランスフォーメーション)の加速、またそれに伴う情報セキュリティへの需要が拡大しております。

このような状況のなか、当社グループは、企業のコーポレートIT部門に対する支援に注力してまいりましたが、インソーシング事業においては、リモート形式での商談により契約までの期間が約2ヶ月(通常の2倍強)かかったことや顧客都合による新規プロジェクトの延期、セキュリティ事業においても顧客都合による案件規模の縮小や教育・研修サービスのオンライン切替え対応等により、売上高に僅かな影響が生じました。

一方、各事業のサービス提供及び教育研修等のリモートでの実施や計画していたシステム投資の実施時期の見直し等により、販売費及び一般管理費に一部未費消が生じたため、当第3四半期連結累計期間における営業利益及び経常利益は、堅調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,249,304千円(前年同期比5.3%増)、営業利益160,233千円(前年同期比0.9%増)、経常利益160,033千円(前年同期比2.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益109,596千円(前年同期比1.8%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① インソーシング事業

企業のコーポレートIT部門への支援に注力するとともに、コーポレート・エンジニア(シェアード社員)の採用を積極的に行い、インソーシング事業の人員は、前連結会計年度末に比べ19人増加し、153人となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高1,152,617千円(前年同期比12.3%増)、セグメント利益434,569千円(前年同期比12.3%増)となりました。

② セキュリティ事業

顧客の業績不振による案件規模の縮小や教育・研修サービスのオンライン化対応等により延期などが発生したものの、オンライントレーニングコースの開始などにより、業績への影響は軽微に留まりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高96,687千円(前年同期比39.4%減)、セグメント利益9,878千円(前年同期比72.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,563,353千円となり、前連結会計年度末に比べ30,897千円増加いたしました。

流動資産については、現金及び預金27,767千円及びその他流動資産2,391千円の増加、売掛金9,277千円の減少により、前連結会計年度末に比べ20,433千円増加し、1,454,091千円となりました。

固定資産については、有形固定資産が31,515千円、無形固定資産が23,209千円、投資その他の資産が54,537千円となり、前連結会計年度末に比べ10,464千円増加し、109,261千円となりました。これは主に、その他投資その他の資産28,282千円の増加、ソフトウェア4,069千円、繰延税金資産5,559千円及びのれん3,321千円の減少によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は423,752千円となり、前連結会計年度末に比べ65,334千円減少いたしました。

流動負債については、未払法人税等12,156千円、未払金61,921千円及びその他流動負債1,367千円の減少、前受金19,220千円の増加により、前連結会計年度末に比べ57,579千円減少し、413,292千円となりました。

固定負債については、長期借入金から1年内返済予定の長期借入金への振替7,316千円により、前連結会計年度末に比べ7,755千円減少し、10,459千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,139,601千円となり、前連結会計年度末に比べ96,232千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益109,596千円の計上及び配当金14,524千円の支払により利益剰余金95,072千円が増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年2月14日に公表いたしました内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,394,089	1,421,856
売掛金	14,938	5,661
貯蔵品	6,838	6,389
その他	17,791	20,183
流動資産合計	1,433,658	1,454,091
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	30,870	27,114
その他(純額)	5,511	4,401
有形固定資産合計	36,382	31,515
無形固定資産		
のれん	4,429	1,107
ソフトウェア	26,171	22,101
その他	0	0
無形固定資産合計	30,600	23,209
投資その他の資産		
繰延税金資産	9,268	3,708
その他	22,545	50,828
投資その他の資産合計	31,814	54,537
固定資産合計	98,797	109,261
資産合計	1,532,456	1,563,353

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,543	7,127
1年内返済予定の長期借入金	11,004	10,067
未払金	99,900	37,978
未払法人税等	41,441	29,284
前受金	258,376	277,597
その他	52,606	51,238
流動負債合計	470,871	413,292
固定負債		
長期借入金	7,316	—
資産除去債務	7,163	7,175
その他	3,735	3,284
固定負債合計	18,215	10,459
負債合計	489,087	423,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	304,177	304,757
資本剰余金	283,322	283,902
利益剰余金	455,868	550,941
株主資本合計	1,043,368	1,139,601
純資産合計	1,043,368	1,139,601
負債純資産合計	1,532,456	1,563,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,186,003	1,249,304
売上原価	637,971	676,862
売上総利益	548,031	572,442
販売費及び一般管理費	389,291	412,208
営業利益	158,740	160,233
営業外収益		
受取利息	28	17
法人税等還付加算金	22	-
その他	13	2
営業外収益合計	64	19
営業外費用		
支払利息	224	209
上場関連費用	2,000	-
その他	-	9
営業外費用合計	2,224	219
経常利益	156,579	160,033
税金等調整前四半期純利益	156,579	160,033
法人税、住民税及び事業税	41,070	44,641
法人税等調整額	3,902	5,795
法人税等合計	44,972	50,437
四半期純利益	111,606	109,596
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,606	109,596

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	111,606	109,596
四半期包括利益	111,606	109,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,606	109,596

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2019年1月1日至2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	インソーシング 事業	セキュリティ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,026,429	159,573	1,186,003	—	1,186,003
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,920	—	43,920	△43,920	—
計	1,070,350	159,573	1,229,924	△43,920	1,186,003
セグメント利益	387,112	36,370	423,482	△264,742	158,740

(注) 1. セグメント利益の調整額△264,742千円には、セグメント間取引消去△43,920千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△220,821千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2020年1月1日至2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	インソーシング 事業	セキュリティ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,152,617	96,687	1,249,304	—	1,249,304
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,428	—	25,428	△25,428	—
計	1,178,045	96,687	1,274,733	△25,428	1,249,304
セグメント利益	434,569	9,878	444,448	△284,214	160,233

(注) 1. セグメント利益の調整額△284,214千円には、セグメント間取引消去△25,428千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△258,786千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。